

プログラム

学会1日目 12月3日(土)

第1会場 (1F メインホール)

8:55～9:00 開会の辞

9:00～11:00 シンポジウム1 (日本性感染症学会 卒後・生涯学習プログラム)

「ガイドラインを再考する CDCガイドライン2021と性感染症 診断・治療 ガイドライン2020 – CDCガイドラインは我が国の現状と医療に適合するのか」

司会：高橋 聡 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座
荒川 創一 三田市民病院 院長

S1-1 淋菌感染症

安田 満 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

S1-2 性器クラミジア感染症

野口 靖之 愛知医科大学 周産期母子医療センター

S1-3 本邦における*M. genitalium*感染症の現状と課題

和田耕一郎 島根大学医学部 泌尿器科

S1-4 梅毒～新薬の登場は梅毒の減少に寄与するのか～

重村 克巳 神戸大学 泌尿器科・保健学科

S1-5 性器ヘルペス感染症

渡辺 大輔 愛知医科大学 皮膚科

S1-6 尖圭コンジローマのガイドラインを再考する

川名 敬 日本大学医学部 産婦人科学分野

S1-7 トリコモナス感染症

松本 正広 北九州総合病院 泌尿器科

11:00～12:00 招請講演1

「クラミジアと性感染症(比較医学の視点から)」

司会：濱砂 良一 国家公務員共済組合連合会新小倉病院 副院長・泌尿器科

演者：福士 秀人 岐阜大学応用生物科学部 共同獣医学科

12:10～13:00 ランチョンセミナー1

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

「マイコプラズマ・ジェニタリウム/脛トリコモナス核酸増幅検査登場による性感染症診断の新たな流れ」

司会：濱砂 良一 国家公務員共済組合連合会新小倉病院 副院長・泌尿器科

演者：高橋 聡 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

13:20～14:00 第9回定時社員総会・表彰式

14:00～14:30 新理事会

14:30～15:30 特別講演

「性感染症に関する特定感染症予防指針に基づく対策の推進に関する研究」

司会：高橋 聡 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座
演者：三嶋 廣繁 愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座／
厚生労働省科学研究費補助金「三嶋班」研究代表者

15:40～16:10 熊本悦明先生をしのぶ

「巨人の肩の上にいる矮人が初代理事長熊本悦明先生をしのばせていただく」

司会：清田 浩 井口腎泌尿器科内科新小岩／東京慈恵会医科大学 客員教授
演者：高橋 聡 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

16:10～17:40 シンポジウム2

「新型コロナウイルス感染症による行動制限の中での当事者を取り残さない性教育・情報提供・支援とは」

司会：白井 千香 枚方市保健所
野々山未希子 敦賀市立看護大学 看護学部／助産学専攻科

S2-1 新型コロナウイルス感染症が学校における性教育にどう影響したか

岩室 紳也 ヘルスプロモーション推進センター／厚木市立病院 泌尿器科

S2-2 Z世代からの性教育の実践

鶴田 七瀬 一般社団法人ソウレッジ

S2-3 路上生活と若年女性の性感染症－社会福祉の視点から－

武子 愛 島根大学人間科学部

17:50～18:40 イブニングセミナー1

共催：株式会社ミズホメディー

「我が国における淋菌、クラミジアPOCTへの挑戦」

司会：和田耕一郎 島根大学医学部 泌尿器科学講座
演者：濱砂 良一 国家公務員共済組合連合会新小倉病院 副院長・泌尿器科

第2会場（2F 国際会議室）

10:00～10:45 一般演題1 「STI疫学」

座長：白井 千香 枚方市保健所

- 1-1 千葉県における性感染症発生の地域的特性
五十嵐辰男 聖隷佐倉市民病院 泌尿器科
- 1-2 千葉県における性感染症の動向 COVID-19の流行で何が変わったか
飯島 正太 東邦大学医療センター佐倉病院 泌尿器科
- 1-3 COVID-19流行下におけるMSMの性行動の変化
高野 操 国立研究開発法人国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 1-4 福井県内における男性性感染症の発生状況(2018年～2019年の2年間と2020年～2021年の
コロナ禍2年間の比較)
菅田 敏明 大滝病院 泌尿器科
- 1-5 別府市における性風俗店での性感染症発生状況についての考察
酒本 貞昭 中村病院 泌尿器科

11:00～11:30 教育講演1

「尿道炎診療の現場」

司会：石地 尚興 すぎのこ皮膚科クリニック 皮膚科

演者：伊藤 晋 あいクリニック 泌尿器科

11:30～12:00 教育講演2

「陰部潰瘍性病変を再考する -梅毒とサル痘-」

司会：余田 敬子 東京女子医科大学附属足立医療センター 耳鼻咽喉科

演者：山岸 拓也 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター／同 実地疫学研究センター 併任

12:10～13:00 ランチョンセミナー2

共催：MSD株式会社

「今、まさに知りたい！HPVワクチンアップデート ～積極的勧奨再開とキャッチアップ接種～」

司会：川名 敬 日本大学医学部 産婦人科学系産婦人科学分野

演者：忽那 賢志 大阪大学大学院医学系研究科 感染制御学

15:40～16:07 一般演題2 「その他のSTI」

座長：松本 正広 北九州総合病院 泌尿器科

- 2-1 カンジダ性亀頭炎とSGLT2阻害薬
古林 敬一 そねざき古林診療所
- 2-2 急性精巣上体炎と急性精巣上体炎以外の閉塞性無精子症に対する造精機能の比較検討
荻部樹里衣 横浜市立大学附属市民総合医療センター

- O2-3 当科で口腔咽頭の性感染症検査を施行した17症例についての検討
余田 敬子 東京女子医科大学附属足立医療センター 耳鼻咽喉科

16:10~17:40 シンポジウム3 (English Session)

「淋菌、クラミジアのpoint-of care test (POCT)の現状」

司会：松本 哲朗 北九州市市役所／産業医科大学 名誉教授
Yong-Hyun Cho Catholic University

S3-1 淋菌、クラミジアのpoint-of care test (POCT)の現状

高橋 聡 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

S3-2 Current status of rapid point-of-care tests (POCT) for detection of *Neisseria gonorrhoeae* and/or *Chlamydia trachomatis*

Magnus Unemo WHO Collaborating Centre for Gonorrhoea and Other STIs, National Reference Laboratory for STIs, Örebro University Hospital, Örebro, Sweden; Institute for Global Health, University College London (UCL), London, United Kingdom

S3-3 Korean technologies for STI

Seung-Ju Lee Department of Urology, The Catholic University of Korea

追加発言 全自動遺伝子解析装置Smart Gene[®]を用いたPOCT遺伝子検査システム～淋菌／クラミジア検査における展望～

宮本 真里 株式会社ミズホメディー

17:50~18:40 イブニングセミナー2

共催：極東製薬工業株式会社

「梅毒のトリビア」

司会：白井 千香 枚方市保健所

演者：古林 敬一 そねざき古林診療所

第3会場 (2F 21会議室)

9:50~10:35 一般演題3 「梅毒1」

座長：澤村 正之 新宿さくらクリニック 泌尿器科

- 3-1 全身のリンパ節腫脹および肺に結節性病変を伴った梅毒の一例
砂押 研一 ていね駅前泌尿器科
- 3-2 陰茎の熱傷で受診した梅毒の1例
呉竹 景介 産業医科大学 泌尿器科
- 3-3 初診時に診断されず、治療開始までに時間を要した第1期梅毒の2例
金丸 聰淳 神戸市立西神戸医療センター 泌尿器科
- 3-4 神経梅毒と推測された男性の1例
上原 慎也 川崎医科大学総合医療センター 泌尿器科
- 3-5 梅毒と淋菌の同時感染をきたした一例
市原 浩司 札幌中央病院 泌尿器科

10:35~11:11 一般演題4 「梅毒2」

座長：砂押 研一 ていね駅前泌尿器科

- 4-1 MSM専門外来被験者における梅毒の部位別遺伝子検査検出率および型別の調査
三宅 啓文 東京都健康安全研究センター 微生物部
- 4-2 過去10年間の当院における術前検査で判明した梅毒症例
別納 弘法 獨協医科大学 泌尿器科学／獨協医科大学病院 感染制御センター
- 4-3 「RPR陰性・TP抗体陽性」症例の病期識別法に関する検討
出野 結己 積水メディカル株式会社
- 4-4 不適切な対応がなされた梅毒既感染患者を経験して
吉田 幸恵 鶴岡市立荘内病院 皮膚科

11:15~12:00 一般演題5 「梅毒3」

座長：野口 靖之 愛知医科大学 周産期母子医療センター

- 5-1 妊娠中期に梅毒に感染した妊婦の一例と子宮内胎児死亡した死産児の一部検例
森田 諒 大阪市立総合医療センター 感染症内科
- 5-2 妊婦および非妊娠成人における Jarisch-Herxheimer 反応の発現率とその危険因子：日本の単一大学病院における後方視的
森 博士 産業医科大学病院 産科婦人科学
- 5-3 アモキシシリンと緑茶の薬物相互作用を推測させる1例
古林 敬一 そねざき古林診療所
- 5-4 アモキシシリン不応の梅毒に対してステルイズを投与した2例
萩野 恵三 泉佐野おかざきクリニック 泌尿器科

O5-5 当院におけるHIV合併梅毒症例へのドキシサイクリンの臨床的検討

一木 昭人 東京医科大学病院 臨床検査医学科

12:10~13:00 ランチョンセミナー3

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

「HIV感染症におけるMSMと性感染症」

司会：清田 浩 井口腎泌尿器科内科新小岩／東京慈恵会医科大学 客員教授

演者：水島 大輔 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター

15:40~16:34 一般演題6 「淋菌」

座長：村谷 哲郎 愛信会小倉到津病院

O6-1 淋菌性尿道周囲膿瘍の2例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

O6-2 2020年に淋菌感染症患者から分離された淋菌の薬剤感受性について

葦澤 慎也 札幌医科大学附属病院 検査部

O6-3 福岡市における薬剤耐性淋菌の年次推移

古屋隆三郎 福西会病院 泌尿器科

O6-4 2020年にわが国で分離された淋菌の薬剤感受性報告

安田 満 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学

O6-5 沖縄県で分離された淋菌の薬剤感受性とpenA遺伝子の多様性

中尾 浩史 琉球大学医学部 保健学科

O6-6 LAMP法による淋菌の非モザイク型penA遺伝子検出とセフィキシムの薬剤感受性予測

志牟田 健 国立感染症研究所 細菌第一部

16:34~17:28 一般演題7 「HPV、尖圭コンジローマ」

座長：重原 一慶 金沢大学付属病院 泌尿器科

O7-1 膀胱洗浄液検体を用いた膀胱内HPV感染についての検討 ～自然尿と洗浄液検体のHPV陽性率の比較～

中川 朋美 金沢大学医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学

O7-2 トリクロロ酢酸(TCA)焼灼療法による子宮頸部前がん病変および尖圭コンジローマ妊婦の管理

笹川 寿之 金沢医科大学

O7-3 当院における尖圭コンジローマに対する治療戦略の検討

高本 大路 横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科

O7-4 性交渉以外での感染が疑われた外陰部尖圭コンジローマの1例

鈴木 容太 みやぎ県南中核病院 初期研修医

O7-5 膣前庭乳頭症との鑑別が難しかった尖圭コンジローマの1例

樋口麻那美 慈恵会医科大学葛飾医療センター 皮膚科

O7-6 HIVを含む複数の性感染症を伴った陰茎コンジローマ様癌の1例

和田耕一郎 島根大学医学部附属病院 泌尿器科